

看護師養成課程における 解剖学教育

トヨタ看護専門学校 金澤寛明

演題発表内容に関連し、
発表者に開示すべき

COI 関係にある企業など
はありません。



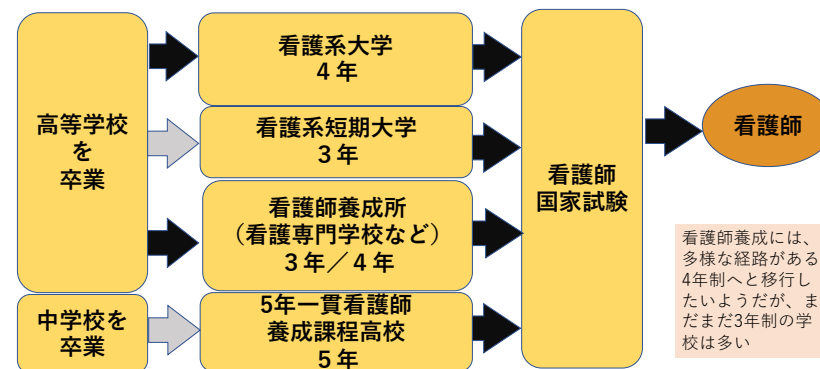
- 暗記科目なのか・・・確かにある程度覚えてもらわないと
- 医療専門職の仲間で会話が成立するための共通言語
- 誰がどう教えているのか

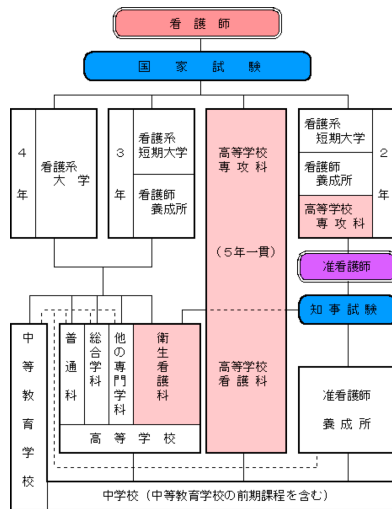
*看護系大学が300校近くあるのが、解剖学（多くは生理学とともに教えているが）を誰が教えているのか？そんなに解剖学をきちんと学んだ（＝教えることができる）教員がいるのでしょうか。
*病院付属の看護学校などでは、病院勤務の医師が教えているところが多いと思う。
（一時期、看護師の免許をもった先生が解剖学を教えるべきとの指導があり、地域の看護学校の看護教員が、大学の解剖生理学の講義を聴講しに来ていたこともあったが、現在あまりそのような話を聞かない）。
*看護で教えるべき内容が増加し、かつ病院等の実習に行く看護教員が必要なので、解剖学を教えていた教員が退職した後、同じ解剖学を教えらるる教員を補充しないで、看護教員を増やすことを行なっている大学もある。

医療専門職のひとつである看護師

- 解剖により人体のことを知るのは、看護の技術を行う上で、また対象者の身体の問題を考える上でも重要なこと、という以上に最も基本となることである。
- そのために入学期初めから学習が始まる。
 - 膨大な情報量・・・覚えきれない
 - 高校の生物である程度は学んできたはずなのに・・・一話完結型の知識

看護師になるための進路コース

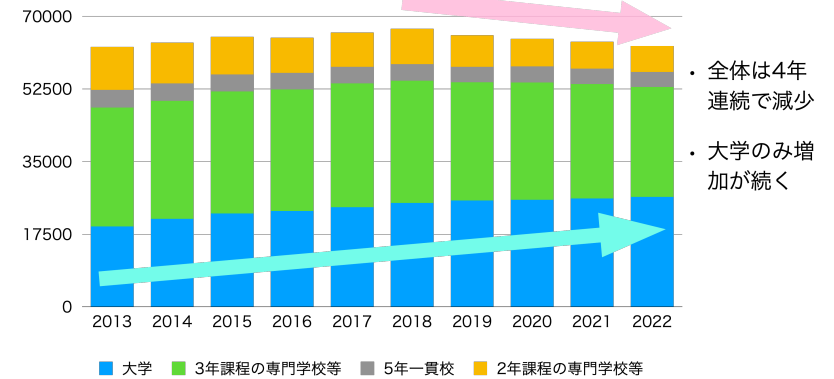




看護師養成には、多様な経路がある。さらに、准看護師を経由するルートもあり、複雑怪奇でもある。

日本の看護教育制度
文部科学省 Webサイトより

看護学校の入学生数の推移

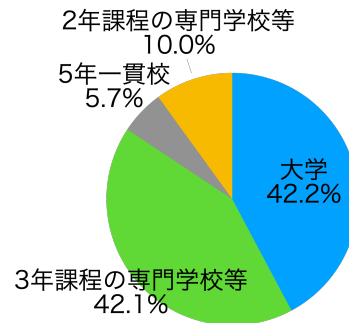


2022年度の看護学校の入学生データ

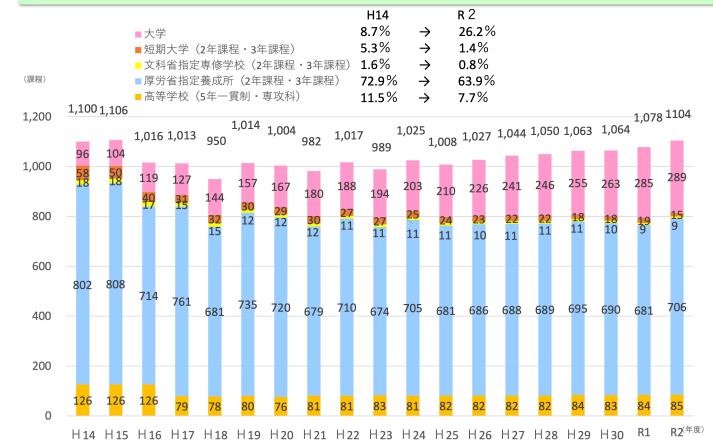
入学者総数 62,876人 (前年度比978人減)

男子学生は11.5%

- 学校種別でみると、「大学」が26,517人と最多を更新、初めて「3年課程の専門学校等」を上回った。

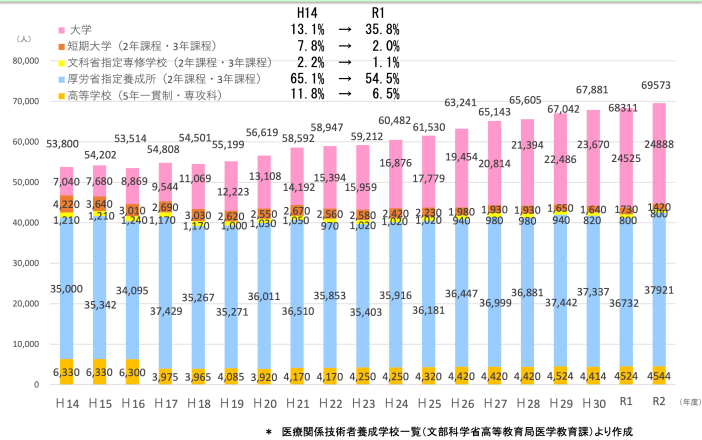


看護学校・養成所の養請課程数の推移 (令和2年5月現在)



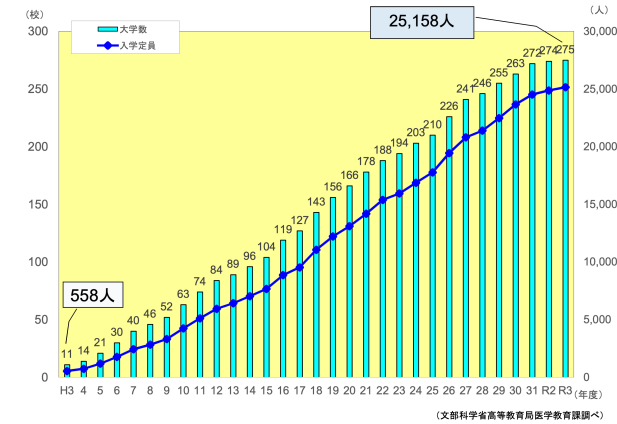
* 医療関係技術者養成学校一覧 (文部科学省高等教育局医学教育課)より作成

看護師学校・養成所の入学定員の推移（令和2年5月現在）

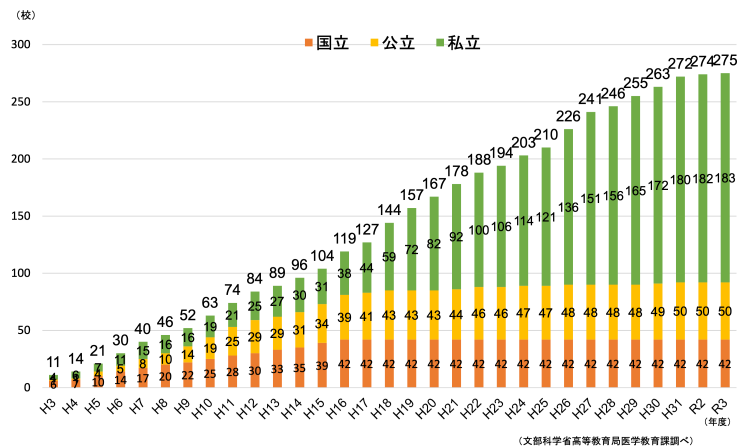


看護系大学数及び入学定員の推移（令和3年度）

2021年度の教育課程数は、275大学、293課程(1大学で複数の教育課程を有する大学がある)



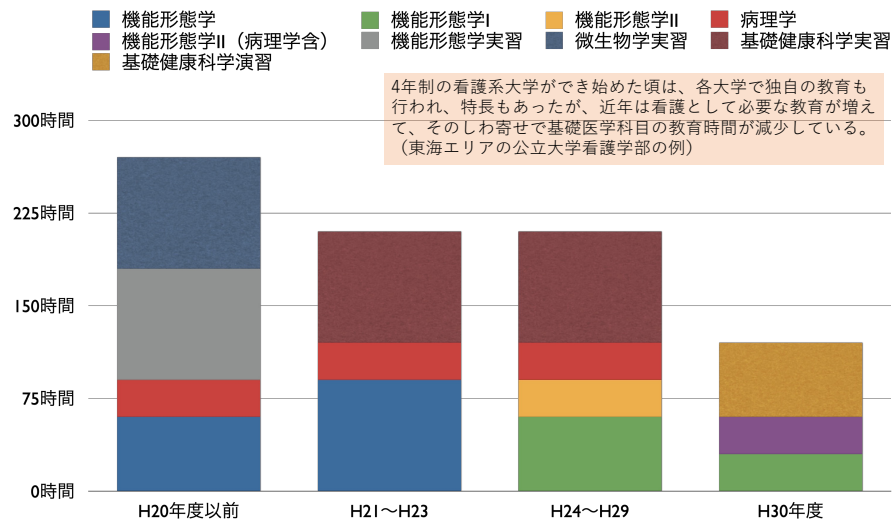
国公立別看護系大学推移（令和3年度）



時間数の減少

H21 2009
H24 2012
H26 2014
H30 2018

- H21年度カリキュラムで60時間→90時間と1.5倍
- H24/26年度カリキュラムで60時間のI（前期）と30時間のII（後期）
- H30年度カリキュラムでは30時間のI（前期）と30時間のII（後期）とH21年度以前に戻ったように見えるが、IIには、これまで後期に30時間とっていた病理学も含まれるので、実質45時間程度に圧縮



解剖学がどうのこうの言う前に

- 教科書の文字は読むことができるけれども・・・
- 読解力の低下
 - ネットなどの情報に頼る、むしろそちらを信じる。
 - 試験問題の問題で何が求められているかも、理解できない。

教科書はどんどんカラフルになってきたが・・・

- 大昔のモノクロ線画の時代に比べて、カラーになったし、より立体的とリアルになってきたが。
- 「ノートに描いてみよう」＝「自分で描いて文字を加えて勉強してみよう。」と言うと、教科書の絵を丸写ししようと試みる。
- その結果、描くだけに時間が取られる。
- (私が期待していたのは)、シンプルに(単色で)線画で描いて欲しかった。→そうすれば、試験などの際に「～を描いて説明しなさい」と言うことにも答えられるのでは、と。
 - まだ描こうと試みるのであれば良いが、教科書の図をカラーコピーして使う。

学生の立場から考えると

- 先生の言うような絵は現実の構造とは異なる。
- フルカラーの立体的な図や、3D教材のほうがわかりやすい。
- 覚えると言ったって、Webを検索すれば出てくるじゃないか。
- スマホをかざせば、名称が表示されるようになるよ。

では、どこまで学習するかは学生まかせで良いのか？